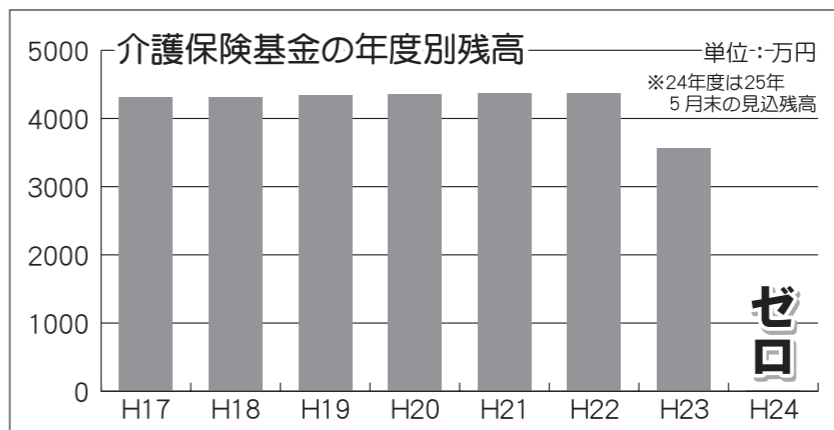
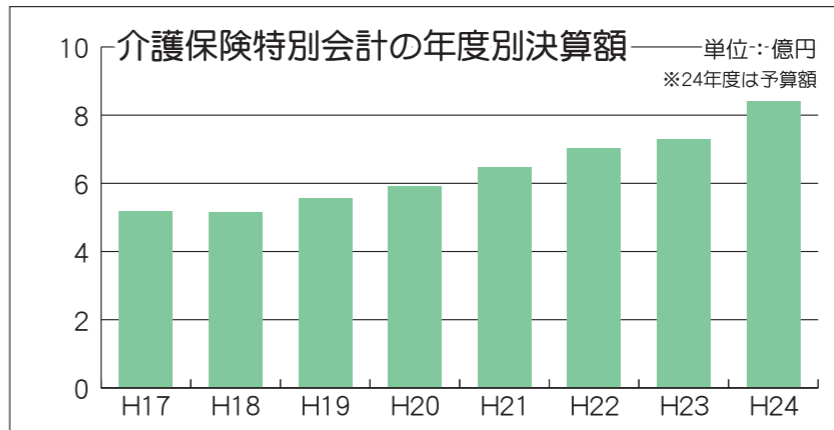


どうする介護保険基金



健康寿命を延ばす対策が急務

3月定例会は、3月4日から13日まで10日間の会期で開かれ、4議員による一般質問、補正予算や新年度予算などについて審議を行いました。新年度予算については、予算特別委員会(芳賀 清委員長)を設置し詳細にわたり審議。その結果、全議案を可決しました。



介護保険の予算額は毎年増加し、25年度予算額は前年度比32.6%増の10億円となり、国民健康保険を抜き一般会計に次いで2番目の予算規模となっています。24年度から保険料を改定し給付費の増加に対応しましたが、予想以上の伸びとなり、基金が底をつく事態となっています。26年度までは保険料の改定ができないため、県財政安定化基金から借入を行い、介護保険を運営していくことになります。健康寿命を延ばすことにより、給付費を抑えることが急務となっています。

介護特別会計

小玉 勇 委員

基 金が底をつき、県からの借入で運営することだが、どのように返済していくのが保健福祉課長。介護保険料は1期3年間改定ができない。返済は27年度以降になるが、介護サービス費の伸びも見込まれるので保険料の値上げも見据えている。

遠藤 宏司 委員

旧 駒籠小に新たな施設ができるが、待機者が120名以上いるのに対応していくのか。町長 待機者をゼロにという考えはあるが、施設を増やすことで保険料の増加も考えられるので、多面的に検討していく。

どうなった損害賠償請求

村岡 藤弥 委員

前 町長への損害賠償請求に関する弁護士委託料は、3月中に終了しない場合、25年度へ繰越すのか。総務企画課長 双方の弁護士同士で協議を行っているが進展していない。3月中に終了しない場合、25年度の補正予算等で対応せざるを得ない。

期待がかかる納税相談員

村形 昌一 委員

相 談員の職務範囲は町税のみか。また成果良好な場合、増員する考えは。町長 成果が良好であれば1名増員を検討したい。町民税務課長 当面4税(町民税・固定資産税・軽自動車税・国保税)を中心にしていく。

きてケロッド あったまりランド

遠藤 宏司 委員

温 泉のリニューアルは観光面などで集客に結びつくようにすべき。副町長 予算の大半は老朽化した機械設備に充てる予定だが、リニューアル効果を出すため浴室は改修したい。

これでいいのか入札制度

村形 昌一 委員

入 札制度の透明化はいいが、町長が一切関わらないのはいいかなものか。町長 新たな制度になってまだ1年目であり、制度の変更は考えていない。

遠藤 宏司 委員

旧 豊田小学校解体工事の入札に地元業者を参加させる考えは。



分署の改築を行いたい(町長)

職員研修旅費の充実を

遠藤 宏司 委員

職 員研修旅費は大きい結構なこと、職員だけでなく町長はじめ執行部も研修すべきだ。町長 人材育成のため職員研修旅費を予算化した。執行部も機会をもらえ研修への参加を考えている。

消防分署建て替への考えは

村岡 藤弥 委員

分 署の建て替えと町出身消防署職員の採用をどう考えているか。町長 老朽化と耐震性不足は認識している。近々に分署の改築を行いたい。町出身の職員採用については尾花沢市長に要望している。



芳賀 清 予算特別委員会委員長

予算特別委員会において新年度予算の審査を行い、その結果を芳賀委員長が小林議長に対して報告しました。

報告では、細かい慎重に審査した結果、一般会計及び各特別会計とも原案のとおり可決すべきものとしています。

予算特別委員会総括審査